

## チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、  
窓口販売は翌日からとなります。

**電話予約** 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間 10:00-19:00)

**窓口販売** 販売場所: 芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー  
受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)  
\*美術ギャラリー臨時休館日 10/12(火)~16(土)、10/19(火)  
\*美術ギャラリーは展覧会開催期間中の9/22(水)は開館いたしますが、  
チケット販売・施設利用申込の窓口業務は休止させていただきます。

**インターネット予約** (要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

### ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター  
\*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に「予約番号」をご記入ください。\*振込手数料はおお客様のご負担になります。  
\*普通郵便の場合84円、簡易書留ご希望の場合404円を加算してお振り込みください。\*お振り込み後、10日程度でチケットをお届けします。

### MARCL〈マークル〉会員募集中!! 年会費 2,000円

会員特典: チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、ポイントの還元(ご利用額の5%)、情報誌の送付、  
チケットの無料送付(口座会員のみ)、スポーツ教室無料体験チケットの送付(年1回) など

### 財団主催のチケットまたは半券で、三鷹駅周辺等のパートナーショップの特典が受けられます!

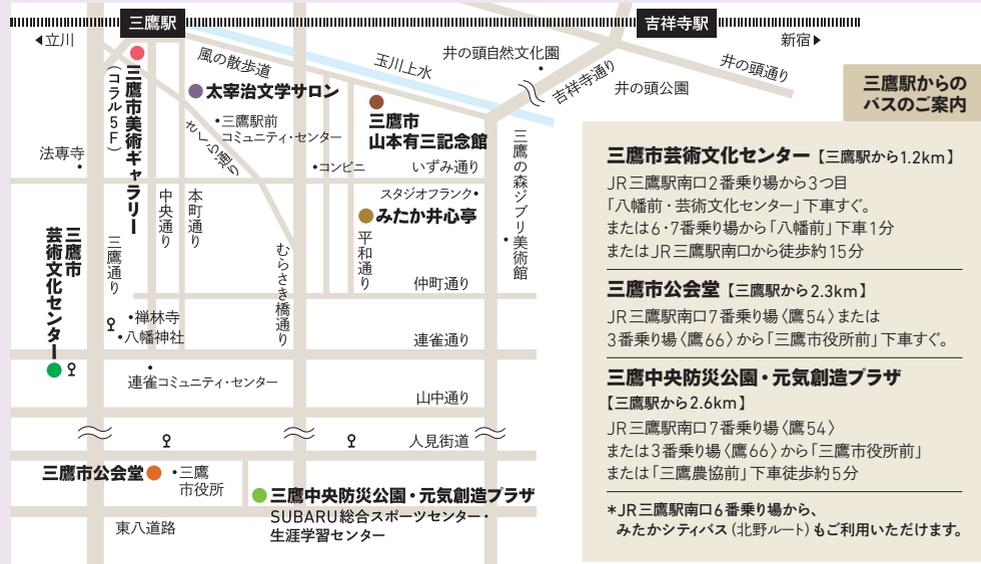
<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/zaidan/info/partnershop.html>

## 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/>

スポーツ教室や市民大学、生涯学習講座などをインターネットからお申し込みできます。



公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。  
このマークがついている公演には託児サービスがあります。 料金: 500円 定員: 10人  
対象: 1歳~未就学児 お申し込み: 各公演の2週間前までに芸術文化センターへ(先着順)



#### 三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目  
「八幡前・芸術文化センター」下車すぐ。  
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分  
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

#### 三鷹市公会堂【三鷹駅から2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)または  
3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」下車すぐ。

#### 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ 【三鷹駅から2.6km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)  
または3番乗り場(鷹66)から「三鷹市役所前」  
または「三鷹農協前」下車徒歩約5分

\*JR三鷹駅南口6番乗り場から、  
みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

September 2021

公益財団法人  
三鷹市スポーツと文化財団  
情報誌 [マークルプラス]

# MARCL+ 161

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Interview

本條秀慈郎(三味線) P3

Music

ネマニヤ・ラドゥロヴィチ(ヴァイオリン)  
presents ドゥーブル・サンス(弦楽合奏) P2

Theater

城山羊の会 P5  
CINEMA SPECIAL 惜別、日本の名優。 P7  
柳家さん喬 P9  
春風亭一之輔 P10  
春風亭小朝 P11

Art

デビュー50周年記念 諸星大二郎展 異界への扉 P1

Literature

みたか太宰治作品倶楽部 P12  
企画展 山本有三「路傍の石」に描かれた少年 P13  
スケッチコンテスト作品募集 P14  
秋の朗読会 / おはなし会 P15

Sports

ランニングのためのコンディショニング講座 P19  
種目別個人開放 P19  
FC東京普及部コーチによるサッカー教室 P20

Lifelong Learning

みたかのアウトラインを歩く(中原編) P17  
こころの俳句 ~自分を見つめ自分をうたう~ P17  
絵画で旅する! 西洋美術史 P18  
やさしい刺繍講座 ~基本の「き」を学ぼう~ P18

Workshop

茶道体験教室 P11  
音楽のとびら P16



## 本條秀慈郎 三味線コンサート 「現代の三味線“闇と光”」

11月14日(日) 15:00開演  
三鷹市芸術文化センター 風のホール

Interview Music P3-4

デビュー50周年記念

# 諸星大二郎展 異界への扉



『マッドメン』より「変身の森」扉絵原画 1981年/©諸星大二郎

10月10日(日)まで開催中

会場 三鷹市美術ギャラリー

Tel: 0422-79-0033 三鷹市下連雀3-35-1

\*JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

開館時間: 10:00-20:00 (入館は19:30まで)

休館日: 月曜日(9/20は開館)、9月21日(火)

観覧料: 会員480円/一般600円

65歳以上・学生(大・高)300円

\*中学生以下および障害者手帳をお持ちの方は無料



アベラム族  
(バブアニューギニア)  
精霊ングワルの仮面  
制作年不明  
早稲田大学文化推進部蔵

主催: 三鷹市美術ギャラリー・(公財)三鷹市スポーツと文化財団、読売新聞社、美術館連絡協議会  
協賛: ライオン、DNP大日本印刷、損保ジャパン、日本テレビ放送網 協力: 河出書房新社

諸星大二郎(1949-)は多数の熱狂的ファンをもち、異分野のクリエイター、研究者といった幅広い層からも絶大な支持を得ている漫画家です。1970年にデビューを果たし、74年『生物都市』で第7回手塚賞を受賞。本格的な活動を開始した後、現在までSF、民俗学的、考古学的、記紀神話、東洋文学・思想などさまざまな視点を感じさせる作品を発表しています。

本展では、作家ゆかりの地である井の頭(胃の頭)周辺に物語の舞台を設定した『葉と紙魚子』シリーズをはじめ、代表作の原画約350点を中心に、作品世界に関わりの深い美術作品や歴史・民俗資料などをあわせて展示。読者を「異界」へと導く魅力の原点へと迫ります。

【会期中、一部展示替えあり。9/7から後期】

\*後期日程においては、日時指定予約制となります。

ヴァイオリンの鬼才、ラドゥロヴィチ  
陶酔と熱狂のグルーヴ

## ネマニャ・ラドゥロヴィチ presents ドゥーブル・サンス ～ファイヴ・シーズンズ & シェヘラザード～

12月18日(土) 15:00開演

ネマニャ・ラドゥロヴィチ  
(ヴァイオリン)

©Hiroimichi Nozawa

チケット発売日 会員10月14日(木) / 一般10月20日(水)

全席指定  託児あり \*未就学児は入場できません。

会員S席4,950円・A席4,050円 / 一般S席5,500円・A席4,500円

U-23(23歳以下/A席限定)3,500円

♪曲目 ヴィヴァルディ: 四季(『和声と創意の試み』op.8より)

セドラー: 日本の春

リムスキー=コルサコフ/セドラー:《シェヘラザード》op.35



ドゥーブル・サンス  
(弦楽合奏+ピアノ・チェンバロ)  
©Edouard Brane

音楽

2

芸術文化センター風のホール

超絶技巧、圧倒的なパフォーマンスで世界各地の聴衆を魅了するセルビア(旧ユーゴスラヴィア)出身のヴァイオリニスト、ネマニャ・ラドゥロヴィチが、2013年10月以来3度目の登場です。

今回の来日は、ネマニャがフランスと生まれ故郷の仲間たちと結成したグループ、「ドゥーブル・サンス」との初めての日本ツアー。ヴィヴァルディの『四季』全曲、ネマニャが2011年の東日本大震災のニュースを見て日本のために何かをしたいと強く思い、作曲家で盟友のセドラーに委嘱した『日本の春』、同じくセドラーが編曲した『千夜一夜物語』に基づくリムスキー=コルサコフの『シェヘラザード』から成

るセットリストを披露します。ネマニャの豊かな音楽性と磨き抜かれた演奏技術、天使のような美音と悪魔のように聴き手の心を惑わす音をじっくり堪能するのはもちろんですが、ドゥーブル・サンスとの個性と個性がスリリングに拮抗する“バンド”としての抜群の連帯感も思い切り満喫できる、白熱のライブが期待されます!

ネマニャをはじめとするメンバー一人一人が、クラシックの伝統と様式感を踏まえているからこそ生まれる、革新性と自由な精神に満ちた多彩な演奏。ネマニャのファンはもちろん、多くの音楽ファンにぜひとも体感していただきたいコンサートです。

# 本條秀慈郎

《インタビュー》

時代と共に進み続け、三味線の新たな可能性を追求している本條秀慈郎さん。「現代の三味線“闇と光”」と題した今回のコンサートへの思い、未来へつなげる活動の一つとしての「子どもコンサート」とワークショップ開催への思いを、11月の公演に先駆けて伺いました。



**昨年より続くコロナ禍において、活動に制限が及ぶなど多くの変化が生じているかと思えます。この一年、本條さんはいかがでしたでしょうか。**

ありがたいことに、活動状況は意外と変わっていないですね。僕自身の中で一番変わったことは、昨年から本腰を入れて師匠の本條秀太郎先生に唄を習い始めたことです。実は歌うことに対してコンプレックスがあったんです。日本の唄は高い声で歌う曲が多いのですが、僕の声は音域が低くて、高い声を出すのにとても苦勞するんです。でも、習ううちに、発音する時の口の形がちゃんとしていけば、裏声（ファルセット）でも地声に聞こえるような響かせ方になる。そういったことがわかってくると面白くて。今は弾き歌いの魅力に取りつかれていますね。



**本條さんは、多くの現代の気鋭の作曲家への新作委嘱を行っているいらっしゃることも知られ、三味線の可能性を追求していらっしゃいます。**

新しい作品を生み出すことは、師匠自身がされてきたことでもあります。楽器が好きで楽器が喜ぶということを常に考えていらっしゃるからだと思います。日本の伝統楽器として伝統は守るべきものですが、ただ飾るだけではほころがかぶってしまい、更にそこ

にほころをかぶせてしまっはもったいないですね。現代音楽という言葉を知ると、特殊なものと思われるかもしれませんが、新しいことをやるというのは当たり前のことです。現代音楽としての三味線の面白い部分の一つとして、同じ三味線でも駒を変えたり、撥を変えたり、糸の太さを変えたりと、カスタマイズすることで楽器の可能性がどんどん広がっていくんです。現代音楽はさまざまな世界をつなげてくれる、そういうたくましさがあります。

## 今回の公演 「現代の三味線“闇と光”」について

これは「三味線の闇と光」という意味ではなく、闇と光は両方必要だという意味でタイトルにしました。第1部では、まず、権代敦彦さんの「トリスケリオン」。この曲は三位一体、闇があれば光がある、生があれば死があるということを象徴的に表していて、曲の進行が輪廻転生に結びついています。坂本龍一さんの「honj III」は、調弦の関係性がとても面白い作品で、ほとんどが微分音で書かれています。どちらかというとアジアの奥深くで木に糸を張って現地の方が弾く究極の世界のようなものがあって、楽器の機能性という意味では原点を照らしてくれる作品です。また、挟間美帆さんの曲は、もともとループマシンを使って進行していきますが、ステイブ・ライヒの音楽のような短い音型の繰り返しによって生まれてくる音楽で、現代における輪廻転生を演奏できたらと考えています。第

2部は「もつれ」というテーマがあります。当日はお話を交えながらプログラムを進めていきたいと思しますので、ぜひ楽しみにしていってください。

**今回は「はじめての三味線」と題し、4歳以上から入場できる「子どもコンサート」と、本物の三味線を使ったワークショップを開催します。**

「子どもコンサート」は大人顔負けのプログラムになっていますが、決して難しくありません。最初の「歌垣」は師匠が作曲したもので、三味線のルーツや素性がわかる、とても夢のある作品です。「日本チャンチャカ四季めぐり」は、僕が三味線のさまざまな曲をあわせて構成をしたものですが、風の音や水の滴る音などを、三味線の音から感じてもらえたら嬉しいです。今回、初めて三味線をホールで聴く方もいらっしゃると思いますが、お話を交えながらプログラムを進めていくので、このコンサートを通じて三味線の持つ多彩な音を知ってもらえたら嬉しいです。ワークショップでは皆さんと一緒に三味線を弾いてみたいと思います。椅子に座って演奏するので、足がしびれる心配もありません。楽器を触ってもらえる機会があるということは、楽器にとっても良いことなんです。楽器にも命があります。楽器にとって弾いてもらう、ということは私たちが生きることと一緒になんですよ。

インタビュー全文は、財団ホームページに掲載しています。



**公演に向けてお客様へメッセージをお願いします。**

今、言いたいこともなかなか言えないし、行動も制限されているので、そういう時こそ、心の内を刺激することが発散になるのかなと思っています。“闇と光”と題名がついていますが、重く捉えず、今まで日本が培ってきた風土や日本文化に回帰して、大きな気持ちで聴いていただければ嬉しいです。また、三味線が紡ぐ“闇と光”というのは、いわゆる現実と浮世の狭間のようなところがあるので、そういうものに自然と体を委ねていただいて、プログラムを通して三味線の音の“裏側の部分”がお客様に伝わるといいなと思っています。

2021年7月1日 / 三鷹市芸術文化センターにて  
インタビュー：鈴木愛子（当財団 音楽担当）  
協力：MCSヤング・アーティスト

三味線の新たな未来を切り開く若きパイオニア

## 本條秀慈郎 三味線コンサート

### 「現代の三味線“闇と光”」

**11月14日(日) 15:00開演** **チケット発売中** **託児あり** \*未就学児は入場できません。

**全席指定** 会員 S席 3,600円・A席 2,700円 / 一般 S席 4,000円・A席 3,000円  
0-70 (70歳以上/A席限定) 2,700円 / U-23 (23歳以下/A席限定) 2,500円

**♪曲目【第1部】** 権代敦彦：トリスケリオン / Triskelion  
端唄 止めても帰る・夜の雨・館山節 坂本龍一：honj III  
挟間美帆：Distorted Wheel, Go On and On

**【第2部】** 端唄 綱は上意 堀悦子：曙光牙ゆ  
本條秀太郎：俚奏楽「花火」 北爪道夫：螺旋 ほか

**おんがくだいすき♡子どもコンサート&ワークショップ**  
**本條秀慈郎の「はじめての三味線」**  
**子どもコンサート 11月14日(日) 11:00-11:45**  
**ワークショップ 11月13日(土) 15:00-16:00**

\*詳細はホームページをご覧ください。

人間関係を、深く鋭く、そしてユーモアに満ちたセリフで描き切る。  
ここにしかない、ここでしか味わえない、癖になる、大人の会話劇。



『石橋けいの「あたしに触らないで!」』  
2020/12/17-2020/12/27  
@小劇場 B1

# 城山羊の会 『ワクチンの夜』

ある年輩の夫婦は、その夜、2回目のワクチンを接種した。  
夫はなんともなかったが、妻は発熱した。注射跡も肥大した。  
夫は医者<sup>とが</sup>に電話をしようとしたが、妻は薬を飲んで寝れば治るらしいから大丈夫だ、と言った。  
寝ようとする、大学生の息子が女友だちを連れて帰ってきた。ふたりともマスクをしていなかった。  
妻は、それを咎めようとしたが、薬が効いてきたのか、眠くてたまらない。  
夫に、ふたりを咎めてほしいと言って眠りについた。  
夫は約束を守らず、息子が連れてきた女友だちと歓談した。  
というような、今風な、夜の話になる予定です。どうぞご期待ください! (作者より)

12月3日(金)~12日(日) 全14公演

	12/3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)	7 (火)	8 (水)	9 (木)	10 (金)	11 (土)	12 (日)
14:30		●【託】	●	●	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●【託】	●	●	●	●	●	●	●	●

【託】…託児あり

チケット発売日 会員 10月21日(木) / 一般 10月22日(金)

全席自由 (日時指定・整理番号付) \*未就学児は入場できません。

【会員】前売 3,400円 / 当日 3,600円

【一般】前売 3,800円 / 当日 4,000円

【高校生以下】1,000円 (前売・当日とも/当日学生証提示)

託児あり \*12/4(土)のみ



作・演出 山内ケンジ

出演 岩本えり、岩谷健司、  
春原愛良、中山求一郎、  
朝比奈竜生(青年団演出部)、岡部たかし

『石橋けいの「あたしに触らないで!」』  
2020/12/17-2020/12/27  
@小劇場 B1

## 本公演に寄せて 山内ケンジ

みなさま、ご無沙汰しております。城山羊の会のホームグラウンド(勝手に思っています)である星のホールでの公演は、2017年の『相談者たち』以来となります。とはいえ、それ以降も地味ながら活動はしておりました。18年『自己紹介読本(再演)』、『埋める女』、19年はお休み、そして昨年の年末には『石橋けいの「あたしに触らないで!」』を感染拡大にハラハラしながら下北沢で上演させていただきました。

さて、本年はワクチン開始の年です。ワクチンさまさまです。しかし、ワクチンでそんなに偉いのかよ、とCOVID-19の気持ちになって書きたいと思いました。なおかつこれは、昨年引き続き、城山羊の会による(主婦の妄想シリーズ)第二弾でもあります。どうぞご期待くださいませ。

## 劇団プロフィール

大ベテランのCMディレクターであった山内ケンジが2004年から突然、演劇の作・演出を開始。制作プロデューサー城島和加乃と『城山羊の会』発足。2015年、『トロワゴロ』で第59回岸田國士戯曲賞を受賞。年に1回のペースで定期的に公演を行っている。

HP | <https://shiroyaginokai.com/>  
Twitter | @shiroyaginokai



演劇

6

芸術文化センター 星のホール

『相談者たち』

2017/11/30-2017/12/10

©三鷹市芸術文化センター 星のホール

# 惜別、日本の名優。

忘れられない。忘れたくない。

午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始【完全入替制】\*未就学児は入場できません。

【全席指定】 各回 会員 450円 / 一般 500円 / 学生 400円 (当日学生証提示)

【協力】 東宝株式会社、TOHO マーケティング株式会社、松竹株式会社、株式会社KADOKAWA、東京テアトル株式会社、株式会社テアトルプロモーション、株式会社コアク

【お客様へ】 上映に際しましては、試写を行うなど最善を尽くしておりますが、製作年数が古い作品は、映像の状態 (画像・音声等) が悪い場合がございます。ご了承のうえ、ご覧いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



©1956 松竹株式会社

9月18日(土)

\*未就学児は入場できません。

午前の部 11:00-13:00 / 午後の部 14:00-16:00

チケット発売中

数多くの監督に愛され、数多くの俳優たちに慕われ、メロドラマからコメディまで、幅広く活躍し続けた淡路恵子。その若き日の代表作を、ぜひ、スクリーンでご覧ください。

## 淡路恵子

1933年東京都生まれ。松竹歌劇団の団員養成学校であった松竹音楽舞踊学校の研究生時代に黒澤明監督に見いだされ、1949年『野良犬』で映画デビュー。1950年松竹歌劇団入団。映画に舞台にテレビにと幅広く活躍し続けた。2014年1月11日永眠。享年80歳。



©1955 松竹株式会社

監督：穂積利昌

原作：北条誠『この世の花』

脚色：棚田吾郎、船橋和郎

出演：淡路恵子、川喜多雄二、水原真知子、片山明彦、大坂志郎、柳永二郎

## 『この世の花』 第一部「慕情」 第二部「悲恋」

(1955年 / 120分 / 白黒 / 35mm / 松竹)

裕福な家庭に育った久美子 (淡路恵子) は、長年父が経済的に面倒をみてきた住み込みの書生と恋に落ちるが、格差に厳しかった時代ゆえ、両親は交際を認めず、書生は家を追い出されてしまう。心寄せ合う二人は、お互いの思いを確かめるために万策尽すが、さまざまなすれ違いの果てに、運命の歯車は次第に二人を遠ざけ始め……。雑誌「明星」に連載され、一世を風靡するほどの人気を博した北条誠原作『この世の花』の映画化。この映画の主題歌でもある『この世の花』(作詞：西條八十、作曲：万城目正)は、島倉千代子のデビュー曲にして、発売から半年で200万枚を売り上げる空前のヒットを記録した。

八千草薫、淡路恵子、京マチ子、三國連太郎、樹木希林、高倉健。

日本映画界にその名を刻み、惜しまれつつも、ここ数年のうちに亡くなられた名優たちを偲び、数々の作品を集めてみました。

その凛とした美しさに、その力強い表情に、息のみ、スクリーンを見つめ、心ひそかに憧れた日々。

今なお、色褪せることのない名優の姿を、ぜひ、目に焼きつけてください。



『遙かなる山の呼び声』©1980 松竹株式会社

11月20日(土)

午前の部 11:00-12:28 / 午後の部 14:00-15:28

チケット発売日 会員 9月16日(木) / 一般 9月17日(金) 託児あり \*未就学児は入場できません。



©KADOKAWA 1950

その大胆さは、スクリーンを凌駕していき、その繊細さは、観る者の視線を釘付けにする。日本映画の黄金時代を彩り続けた、圧巻の演技力。京マチ子。

## 京マチ子

1924年大阪府生まれ。1936年大阪松竹少女歌劇団に入団し娘役スターとして活躍。1949年に大映に入社。『羅生門』『雨月物語』『地獄門』など、出演作品が次々と海外の映画賞を受賞し「グランプリ女優」と呼ばれた。2019年5月12日永眠。享年95歳。

## 『羅生門』

(1950年 / 88分 / 白黒 / 35mm / KADOKAWA)

戦乱と天災が続き、荒れ果てた平安京。土砂降りの雨の中、羅生門の下で雨宿りをする三人の男たち。やがて、そのうちの一人が語り始めた不可解な出来事とは……。黒澤監督自身が「人間は、自分自身について、正直な事は云えない。虚飾なしには、自分について、話せない。この脚本は、そういう人間というもの、虚飾なしには生きていけない人間というものを描いているのだ」と語った本作は、ヴェネツィア国際映画祭金獅子賞、アカデミー賞名誉賞をはじめ、海外の数多くの映画賞を受賞。本作への出演を熱望した京マチ子は、スクリーンを凌駕するほどの鬼気迫る演技で、観客を魅了していく。



©KADOKAWA 1950

監督：黒澤明

原作：芥川龍之介『藪の中』 脚本：橋本忍

出演：京マチ子、三船敏郎、志村喬、森雅之、千秋実、加東大介

### 以降のラインナップ

2022年1月29日(土)【三國連太郎】『息子』 チケット発売日 会員 11月18日(木) / 一般 11月19日(金)

2022年3月26日(土)【樹木希林】『日日是好日』 チケット発売日 会員 2022年1月27日(木) / 一般 1月28日(金)

2022年5月21日(土)【高倉健】『遙かなる山の呼び声』 チケット発売日 会員 3月24日(木) / 一般 3月25日(金)



新しい年も、ご陽気に!

山朝の落語で、笑い初め!

新春初笑い寄席

しゅんぱうてい こあき

# 春風亭山朝 独演会

三鷹の初笑いは、やっぱりこの人!  
春風亭山朝師匠の登場です。  
激みの無い語り口で、たっぷり笑わせ、  
時にしっとり泣かせます。  
山朝師匠の落語で、新しい年もご陽気に、  
笑い初めと参りましょう。

2022年1月15日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 10月23日(土) / 一般 10月27日(水)

全席指定 託児あり \*託児サービス締切 12月21日(火)

会員 3,150円 / 一般 3,500円 / 高校生以下 1,000円

\*未就学児は入場できません。

出演 春風亭山朝 ほか



# 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家



## みたか太宰治作品倶楽部

第一話

10月29日(金) 15:00-16:00 【参加費】無料 【定員】6人 \*申込多数の場合は抽選

会場 三鷹市美術ギャラリー 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家  
三鷹市下連雀3-35-1 \*JR三鷹駅(南口)前CORAL5階

昭和14年(1939)9月1日に三鷹に転居した太宰治は、昭和23年6月に亡くなるまでをく下連雀一三で家族と暮らし、「走れメロス」「東京八景」など、多くの作品を世に送り出しました。借家だった自宅は六畳、四畳半、三畳の間取りで、六畳間を書斎兼応接間にして、訪れる弟子たちと、日々、文芸談義を重ねました。

昨年末に開設した「太宰治展示室 三鷹の此の小さい家」は、その自宅を実寸で再現した展示室です。このたび、六畳間の体験型展示室にて「みたか太宰治作品倶楽部」を開講することになりました!!

記念すべき第一話目の太宰作品は、終戦後に郷里から三鷹へ戻る前に書かれた「トカトントン」です。

受講生の皆様は「トカトントン」を事前に読んでからご参加いただきます。作品についての感想や疑問などを意見交換することによって、講師から作品の成立過程や文学作品の読み解き方などを教わる講座です。

「太宰治」と「弟子」の気分を味わうかのような疑似体験を通して、各々の太宰文学の味わい方や感受性を共有しながら、太宰治の創作手法や太宰作品の新たな魅力を発掘してみませんか。

指定作品 「トカトントン」 \*当選された方で作品が収録された書籍などが入手困難な方については、後日、テキストを送付いたします。

講師 平浩一 (国士館大学教授)

国士館大学教授。「昭和初年代の文学状況の研究」で第15回窪田空穂賞受賞(2008年)。著書に『「文芸復興」の系譜学—志賀直哉から太宰治へ—』『太宰治と戦争』(共著)などがある。太宰治を中心に日本近代文学の研究をすすめる、「小説に何らかの「謎」を見つけ、いろいろな方法で「謎解き」をし、「その過程を通じて、同じ小説でも様々な読み方が可能になり、より楽しめる」(国士館大学HPコラムより)指導法によって、文学作品を自力で読み解いていく力を発芽させながら近代文学への親しみを深めることに主眼を置いている。

申込方法 往復はがきに、①参加者氏名、②住所・電話番号、③申込の動機、返信はがきに宛先をご記入の上、

往復はがき申込

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 太宰治文学サロン  
みたか太宰治作品倶楽部係宛てにお送りください。

申込締切 10月4日(月) 必着 \*申込はお1人様1通のみ

問合せ 太宰治文学サロン Tel & Fax: 0422-26-9150

## みたか井心亭 茶道体験教室

第5回は煎茶です。急須で淹れる作法なので、体験後に、ご自宅でも気軽に楽しみいただけます。また、椅子に座ってテーブルでお茶をいただく立礼で行いますので、正座が心配な方でも安心してご参加いただけます。おいしい煎茶の淹れ方を学んでみませんか。



第5回 煎茶 12月12日(日) 14:00-16:00 講師 三鷹市茶道連盟

\*各回完結で、連続する内容ではありません。

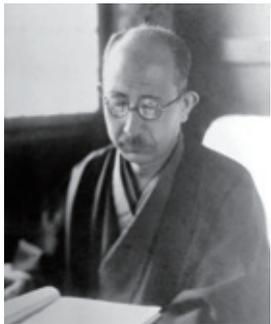
【定員】8人 【対象】茶道未経験者(小学3年生以上) 【参加費】500円/1人 【持ち物】白足袋か白い靴下

申込方法 11月13日(土) 必着 \*申込多数の場合は抽選 \*申込締切後、1週間程度で抽選結果を記載した返信はがきを投函します。

申込締切 往復はがきに、①ご希望の回(お1人様各回1通のみ)、②参加希望人数(2名様まで)、③参加者全員の氏名・年齢、④代表者の住所、⑤代表者の電話番号、返信用はがきに宛先をご記入の上、下記申込先「茶道体験教室係」宛てにお送りください。

往復はがき申込

申込・問合せ みたか井心亭 〒181-0013 三鷹市下連雀2-10-48 \*JR三鷹駅南口より徒歩15分 Tel: 0422-46-3922



「路傍の石」執筆の頃の山本有三  
昭和13年頃 / 応接間にて



『新篇 路傍の石』新潮社 / 昭和16年8月

企画展

# 山本有三「路傍の石」に描かれた少年

9月11日(土)～2022年3月6日(日)



雑誌「主婦之友」(第22巻第11号) 昭和13年11月

「路傍の石」は、山本有三の作品の中で唯一、「少年」を主人公とした小説です。明治中期、貧しさから中学校への進学が叶わなかった少年・愛川吾一が奉公に出された後、苦労を重ねながら生きる道を模索していくという内容で、発表から30年ほどの間に4度の映画化を果たすなど、有三作品の中でも広く知られた代表作です。

もともと有三は「路傍の石」を二部構成とし、第一部で吾一の少年期から青年期を、第二部ではその約40年後を描くつもりであったと言います。しかし、「東京・大阪朝日新聞」紙上で第一部終了後、激化する日中戦争の影響から一年以上も第二部を連載することが叶わず、やむなく同紙での連載を断念します。昭和13(1938)年、掲載誌を「主婦之友」

に変え、改稿のうえ再び第一部から連載したものの厳しさを増す検閲のため自由に執筆することが難しくなり、第一部終了にも至らず筆を折ることとなりました。その後も「路傍の石」が書き継がれることはなく、作品は未完のままとなりましたが、懸命に生きる少年・吾一の姿は人々の心に鮮烈な印象を残し、「路傍の石」は、時代を超えて今もお多くの人に読み継がれています。

本展では、少年・吾一の姿に焦点を当て、自筆原稿や、連載当時の朝日新聞、映画ポスターなどの多彩な資料と共に人々を惹きつける「路傍の石」の普遍的な魅力をご紹介します。「路傍の石」が執筆されたこの洋館で、本展をお楽しみいただければ幸いです。



第6回市民賞  
小川美智子「木漏れ日の下で楽しい語らい」



第6回山本有三記念館賞  
大森一花「やねのいろがすき」

## 第7回 三鷹市山本有三記念館 スケッチコンテスト 作品募集

当記念館は、作家の山本有三が昭和11(1936)年から昭和21(1946)年まで家族と共に過ごした家です。小説「路傍の石」や、戯曲「米百俵」などの代表作がこの家で書かれました。また、大正末期に建てられた本格的な洋館でもあり、三鷹市の有形文化財に指定されています。本コンテストでは、記念館を題材とした絵画作品を募集いたします。

みなさまの感性で、思い思いの記念館を描いてみませんか？

協力：株式会社まちづくり三鷹 / 特定非営利活動法人みたか都市観光協会

募集作品 三鷹市山本有三記念館または有三記念公園を描いたもの

作品募集期間 10月1日(金)～12月12日(日) 必着

コンテスト 2022年1月15日(土)～1月23日(日) 10:00～18:00 (会場：三鷹市公会堂さんさん館)

各賞：山本有三記念館賞、市民賞、審査員特別賞 原則各1点(賞状+記念品)

審査方法：コンテスト来場者の投票および審査員の推薦に基づき決定

\*応募規定等の詳細は、ホームページをご確認ください。

\*新型コロナウイルス感染症対策のため、実施方法等が変更となる場合があります。



第6回審査員特別賞 平野こゆる「えんとつのある家」



第6回審査員特別賞 野口智子「あらあら、お待たせ!」

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30～17:00 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料：300円(20名以上の団体200円) \*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

\*「東京・ミュージアムぐるっとパス2021」利用者は無料 \*受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

会場

文芸

13

山本有三記念館

文芸

14

山本有三記念館



出演 高橋ひろし (文学座)

## 三鷹市山本有三記念館 秋の朗読会

演目

「路傍の石」(抜粋)

11月3日(水・祝) 18:00-19:30 【定員】18人 【参加費】300円(入館料)

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

申込締切 10月8日(金) 必着 \*申込はお1人様1通のみ \*申込多数の場合は抽選

申込方法 往復はがきに、①参加者氏名(2名様まで)、②代表者の住所・電話番号、③何を見て申し込まれたか、返信はがきに宛先をご記入の上、下記申込先「朗読会係」宛てにお送りください。

11月3日「文化の日」は、山本有三が参議院議員として制定に携わった祝日です。また、昭和40(1965)年に、第25回文化勲章を受章した日でもあります。山本有三記念館では、毎年、このゆかりの深い祝日に有三作品の朗読会を行っています。今年も文学座の高橋ひろしさんに、代表作「路傍の石」(抜粋)を朗読していただきます。

秋の深まる夕べ、趣ある洋館で朗読に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。



## おはなし会

おとぎ話に出てくるような洋館のなかで、おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

10月9日(土)、11月13日(土) 各回14:00-14:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室A

【対象】未就学児～小学1年生程度 【定員】各回5組

【参加費】無料 \*未就学のお子様は、保護者同伴でお越しください。\*同伴の保護者様は、入館料(300円)が必要です。

【内容】絵本の読み聞かせ、紙芝居など 【話し手】おはなしあずきの会(三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの皆様)

申込締切 各開催日当日の12:00まで 申込方法 電話予約 \*先着で定員に達し次第締め切り



申込・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間: 9:30-17:00 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料: 300円(20名以上の団体200円) \*中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料  
\*「東京・ミュージアムぐるっとパス2021」利用者は無料 \*受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

## 音楽のとびら

会場 生涯学習センター ホール 講師 港 大尋 (作曲家・ピアニスト・シンガーソングライター)

赤ちゃんから大人まで、誰でも音楽を楽しめるワークショップです。各回完結の内容ですので、お気軽にご参加ください。

\*楽器未経験の方でも大丈夫です。

港 大尋  
©HATORI Naoshi

### 親子グループ みんなで楽しむ♪ 世界のリズムとうた



親子でのんびりゆったり過ごしましょう。  
聴こえてくるのは、世界のいろいろなリズムやメロディ。  
どんな曲に出会えるのかは、当日のお楽しみ♪

11月8日(月) 11:00-12:00

【参加費】未就学児と大人のペア500円 \*1人追加につき200円  
【対象】未就学児と大人 【定員】10組

### 大人グループ 異文化の音やリズムを体験してみよう

第4回 奄美や沖縄の民謡をうたってみる ～ペンタニック(五音階)の多様性～  
バルトークや柳宗悦にヒントをみつけながら

楽器や歌唱を通じて異文化に触れてみる、

ワークショップ付き講座です。

人々の暮らしの中で息づいてきた音楽について学び、実際に体験してみよう。

11月8日(月) 14:00-15:30

【参加費】1,000円 【対象】16歳以上の方 【定員】20人



申込締切 10月18日(月) 必着 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

申込方法 講座申込システムまたは往復はがき\*

次回以降の日程

2022年1月17日(月)、3月14日(月)

\*  往復はがき申込 返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 \*詳細はHPをご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521

休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

みたか学

## みたかのアウトラインを歩く【中原編】

なんとなく知っているけど、詳しくは知らない。みたかについてのあれこれを、この際きっちり学び、みたかについて考えるのが「みたか学」です。今回は郷土史の分野からみたかを学びます。街の歴史を学び、市境を歩いてそのアウトラインをつかみましょう。今回は中原編です。



前回の講座の様子

座学

**10月24日(日) 10:00-12:00**

会場 生涯学習センター ホール

【定員】20人(16歳以上の方) \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先

現地

**10月27日(水) 10:00-12:00** \*雨天時は11月3日(水・祝)に順延

場所 三鷹市中原の市境(ウォーキング約4km)

【定員】7人(16歳以上の方) \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民および座学申込者優先

講師 相原悦夫(郷土史研究者) 【受講料】各500円 【持ち物】筆記用具

申込締切 10月3日(日) 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき(座学のみか両方申し込みかを明記)\*

俳句入門講座

## こころの俳句 ~自分を見つめ自分をうたう~

吹く風、降る雨、照らす日の光、季節ごとにそれぞれの名前があります。それが季語です。季語とともに生き生きと生きることが、俳句をつくるよろこびです。俳句は、つねに「私が主役」です。自分を見つめて、17音の定型にこころを託してみませんか。俳句が「われ」を引き出し、新たな自分に出会わせてくれます。俳句の約束事から学び、名句の鑑賞をまじえて、実作を試み、句会形式も楽しめます。俳句は、最も短い自分史なのです。



上田日差し

**11月17日(水)・24日(水)、12月1日(水)【全3回】各回10:00-12:00**

会場 生涯学習センター 学習室1 講師 上田日差し(「ランブル」主宰・俳人協会 評議員)

【定員】14人 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方 【受講料】3,000円

【持ち物】筆記用具、お持ちの方は歳時記

申込期間 9月15日(水)~10月23日(土) 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき\*

\* 往復はがき申込 返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 \*詳細はHPをご覧ください。

えんびつデッサン入門講座

## 絵画で旅する! 西洋美術史

イタリア、オランダ、イギリスの西洋美術史の概要を、おすすめ美術館や名画を交えて解説します。美術史を学んだ後は、紹介した名画の一部の模写にえんびつで挑戦します。



講師

小熊麻紗子(洋画家)

絹地に古典技法を用いた柔らかで独特な風合いの作品を発表。アーティスト活動と共にえんびつ1本で名画の模写を通して、アートを楽しむ「えんびつで名画」を主宰。

**12月7日(火)・14日(火)・21日(火)**

【全3回】各回13:30-15:30 会場 生涯学習センター ホール

**第1回 イタリア編 ~巨匠ダ・ヴィンチを中心に**

**第2回 オランダ編 ~不動の人気フェルメールを中心に**

**第3回 イギリス編 ~ゴッホのひまわりはなぜロンドンに?**

【定員】20人 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方 【受講料】4,000円(材料費含む)

【持ち物】HBのえんびつ2本、消しゴム、お持ちの方はえんびつ削り \*シャープペンシルはご遠慮ください。

申込期間 9月24日(金)~11月13日(土) 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき\*

## やさしい刺繍講座 ~基本の「き」を学ぼう~

「刺繍は初めて!」という方を対象に、糸の通し方から刺繍の基本について学べる講座です。全3回の講座で『クリスマス用オーナメント』や『ござん刺しアクセサリー』等を毎回作成いたします。裁縫や手芸に自信の無い方でも安心してご参加いただけますので、ぜひこの機会に「刺繍デビュー」してみませんか?



作品例(オーナメント、ござん刺し)

**12月8日(水)・15日(水)・20日(月)【全3回】各回13:30-15:30**

会場 生涯学習センター ホール 講師 朝倉美知(刺繍・編み物作家)

【定員】15人 \*申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方

【受講料】5,000円(材料費含む) 【持ち物】糸切りばさみ

申込期間 9月24日(金)~11月13日(土) 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき\*

申込・問合せ

- 三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>  
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 04-22-49-2521  
休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)
- 講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>



## ランニングのためのコンディショニング講座

季節は秋。ランニングをするには大変良いシーズンとなりました。

怪我が増え、不調がちとなる冬に向けて、ランニングをするに当たっての体のケアについて学びます。ストレッチや体幹トレーニングなど、ご自宅でも取り組める内容も含まれています。ランニングに限らず、体のセルフケアやコンディショニングに興味があれば、どなたでも参加可能なプログラムとなっています。ぜひ奮ってご参加ください。

**10月17日(日) 13:15-14:45**

**会場** SUBARU総合スポーツセンター 小体育室

**【対象】** 三鷹市在住・在学・在勤で中学生以上の方

**【定員】** 20人 \*申込多数の場合は抽選 **【参加費】** 500円

**【持ち物】**

動きやすい服装、ふた付きの飲み物、マスク(講座中も着用必須)、汗拭き用タオル、タオル(長さ85cm×幅35cm程度のもの。講座内で使用します。)

**申込方法** 講座申込システム

**申込締切** 9月30日(木)



やまじ よこ  
**山路陽子**

スポーツインストラクター

健康運動実践指導者。PFAピラティスアドバンスインストラクター。フィットネスウォーキングインストラクター。みたかつしんぼ保育園親子ひろば「リフレッシュ体操」の講師や自治体、民間のスポーツクラブでの指導経験がある。平成30年度以降「ランニングのためのコンディショニング講座」にて講師を務める。

健康運動実践指導者。PFAピラティスアドバンスインストラクター。フィットネスウォーキングインストラクター。みたかつしんぼ保育園親子ひろば「リフレッシュ体操」の講師や自治体、民間のスポーツクラブでの指導経験がある。平成30年度以降「ランニングのためのコンディショニング講座」にて講師を務める。

## 種目別個人開放を実施しています

**種目** 卓球、バドミントン、バスケットボール

各種目の実施予定につきましては、SUBARU総合スポーツセンターのホームページをご覧ください。(地下1階の運動施設事務室でも予定表を配布しています。)

**利用時間** 各時間区分での完全入替制

**利用対象** 3歳以上(小学3年生以下は、18歳以上の保護者の付き添いが必要です。)

**利用方法** (各区分) 開始時間の**20分前**から受け付けを行います。待機場所に並んでお待ちください。  
【バドミントンのみ】当日利用グループが多い場合は、(開始時間の20分前)に抽選を行います。

**【持ち物】** 運動できる服、室内用運動靴、用具(ラケット・シャトル・ボールなど) \*ボール等の用具の貸し出しはしていません。

**【注意事項】** ご利用中の安全管理はお客様自身で責任をもって行ってください。

ご利用中の事故、ケガは本施設では一切責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。



## 支援が必要な未就学児(年長児)、教育支援学級に通う小学生が対象 FC東京普及部コーチによるサッカー教室

みんなで一緒に体を動かしてボール遊びを楽しみましょう!

支援を必要とする子どもたちへの指導経験を持つ、FC東京普及部のコーチの皆さんが担当します。安心してサッカーにチャレンジしてみませんか。

**第1回 11月21日(日)** \*内容は同一ですが、

**第2回 12月19日(日)** 両日のご参加も可能です。

● **年長児～小学2年生 各回 9:15-10:15**

ボール遊びを中心に、体を動かす楽しさを体験します。

● **小学3～6年生 各回 10:35-11:50**

ゲームを取り入れながら、サッカーの楽しさを体験します。

**会場** SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ

**講師** FC東京普及部コーチ ほか

**【定員】** 各回20人 \*申込多数の場合は抽選

**【対象】** 三鷹市在住、在園、在学の支援が必要な年長児と教育支援学級に通う小学生

**【持ち物】** 室内用の運動シューズ、タオル、ふた付きの飲み物 **【参加費】** 各回500円

**申込方法** 講座申込システム

**申込期間** **第1回** 10月1日(金)～10月31日(日) / **第2回** 10月1日(金)～11月30日(火)



くじら けんた  
**鯨井健太**

FC東京普及部コーチ  
グラスルーツコーディネーター

ニックネーム:くじらコーチ

日本体育大学時代よりFC東京普及部アシスタントコーチとして指導経験を積み、2010年にFC東京へ加入し、「くじらコーチ」の愛称で親しまれています。スクール生にも人気が高く、明るく楽しく元気に子どもたちの指導に当たっています。

● **SUBARU総合スポーツセンター** [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>  
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113  
休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

● **講座申込システム** <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

三鷹市芸術文化センター 星のホール

**CINEMA SPECIAL 惜別、日本の名優。**  
午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 上映開始

▶P7-8 **9月18日(土)** チケット発売中

**淡路恵子**  
『この世の花』第一部「慕情」第二部「悲恋」

**New!** **11月20日(土)** 託児あり

**京マチ子『羅生門』**  
チケット発売日 会員9月16日(木) / 一般9月17日(金)

**柳家権太楼 独演会 [完売]**  
9月26日(日) 14:00 開演

**三遊亭兼好 独演会 [完売]**  
10月2日(土) 14:00 開演

**桃月庵白酒 独演会 [完売]**  
10月9日(土) 14:00 / 18:00 開演

**柳亭市馬 独演会** お1人様 2枚まで

10月17日(日) 14:00 開演 託児あり

チケット発売日 会員9月11日(土) / 一般9月15日(水)

**立川志らく 独演会** お1人様 2枚まで

10月23日(土) 14:00 開演 託児あり

チケット発売日 会員9月11日(土) / 一般9月15日(水)

**New!** **城山羊の会『ワクチンの夜』**

12月3日(金)～12日(日) 全14公演

▶P5-6

	12/3 (金)	4 (土)	5 (日)	6 (月)	7 (火)	8 (水)	9 (木)	10 (金)	11 (土)	12 (日)
14:30 19:00	●	●(託)	●(託)	● 休演日	●	●	●	●	●	●

チケット発売日 会員10月21日(木) / 一般10月22日(金)

託児あり \*12/4(土)のみ

**New!** **柳家さん喬 独演会**

12月18日(土) 14:00 / 18:00 開演 託児あり

▶P9 チケット発売日 会員10月23日(土) / 一般10月27日(水)

三鷹市芸術文化センター 風のホール

**みたかジュニア・オーケストラ**  
第6回 オータム・コンサート

10月17日(日) 14:00 開演

チケット発売中 託児あり

**本條秀慈郎 三味線コンサート**  
「現代の三味線「闇と光」」

▶P3-4 **11月14日(日) 15:00 開演**

チケット発売中 託児あり

**本條秀慈郎の「はじめての三味線」** チケット発売中

**子どもコンサート 11月14日(日) 11:00-11:45**

**風のホールでピアノを弾こう! スタインウェイ編**

11月24日(水)・25日(木) 申込締切 9月24日(金)

**ジャン・ロンドー チェンバロ・リサイタル**  
～バッハへの道～

12月12日(日) 14:00 開演

チケット発売中 託児あり

**New!** **ネマニャ・ラドゥロヴィチ**  
presents **ドゥブル・サンス**  
～ファイヴ・シーズズ & シェヘラザード～

▶P2 **12月18日(土) 15:00 開演** 託児あり

チケット発売日 会員10月14日(木) / 一般10月20日(水)

三鷹市公会堂 光のホール

**柳家小三治 独演会 [完売]**

9月23日(木・祝) 14:00 開演

\*開催延期となりました5月1日(土)の振替公演です。

**New!** **春風亭一之輔 独演会** お1人様 2枚まで

11月27日(土) 14:00 開演 託児あり

▶P10 チケット発売日 会員10月9日(土) / 一般10月13日(水)

**New!** **春風亭小朝 独演会**

▶P11 **2022年1月15日(土) 14:00 開演** 託児あり

チケット発売日 会員10月23日(土) / 一般10月27日(水)

みたか井心亭

**茶道体験教室**

**第4回 裏千家 10月16日(土) 14:00-16:00**

申込締切 9月10日(金)

**New!** **第5回 煎茶 12月12日(日) 14:00-16:00**

▶P11 申込締切 11月13日(土)

三鷹市美術ギャラリー

展覧会 デビュー50周年記念  
**諸星大二郎展 異界への扉**

▶P1 **10月10日(日) まで**  
10:00-20:00 \*入館は19:30まで

**New!** **太宰治展示室「三鷹の此の小さい家」**

▶P12 **みたか太宰治作品倶楽部**  
**第一話 10月29日(金) 15:00-16:00**  
申込締切 10月4日(月)

三鷹市山本有三記念館

**New!** 企画展  
**山本有三「路傍の石」に描かれた少年**

▶P13 **9月11日(土)～2022年3月6日(日)**

**New!** **第7回 三鷹市山本有三記念館**  
**スケッチコンテスト作品募集**

▶P14 申込期間 10月1日(金)～12月12日(日)

**New!** **おはなし会**

▶P15 **9月11日(土)、10月9日(土)、11月13日(土)**  
各回 14:00-14:30  
申込締切 各開催日当日の12:00まで

**New!** **秋の朗読会**

▶P15 **11月3日(水・祝) 18:00-19:30**  
申込締切 10月8日(金)

太宰治文学サロン

企画展示  
**山内祥史文庫ができるまで II**  
—太宰治の「典拠」追及—

**12月28日(火) まで 10:00-17:30**

SUBARU 総合スポーツセンター

**New!** **ランニングのための**  
**コンディショニング講座**

▶P19 **10月17日(日) 13:15-14:45**  
申込締切 9月30日(木)

**New!** **FC東京普及部コーチによる**  
**サッカー教室**

▶P20 **第1回 11月21日(日) / 第2回 12月19日(日)**

- 年長児～小学2年生 各回 9:15-10:15
- 小学3～6年生 各回 10:35-11:50

申込期間 第1回 10月1日(金)～10月31日(日)  
第2回 10月1日(金)～11月30日(火)

三鷹市生涯学習センター

**New!** **みたか学**  
**みたかのアウトラインを歩く【中原編】**

▶P17 **10月24日(日) 10:00-12:00**  
**10月27日(水) 10:00-12:00**  
申込締切 10月3日(日)

**New!** **音楽のとびら**

▶P16 **11月8日(月)** 申込締切 10月18日(月)

- 親子グループ 11:00-12:00
- 大人グループ 14:00-15:30

**New!** **俳句入門講座**  
**こころの俳句**  
～自分を見つめ自分をうたう～

▶P17 **11月17日(水)・24日(水)、12月1日(水)**  
全3回 各回 10:00-12:00  
申込期間 9月15日(水)～10月23日(土)

**New!** **絵画で旅する! 西洋美術史**

▶P18 **12月7日(火)・14日(火)・21日(火)**  
全3回 各回 13:30-15:30  
申込期間 9月24日(金)～11月13日(土)

**New!** **やさしい刺繍講座**  
～基本の「き」を学ぼう～

▶P18 **12月8日(水)・15日(水)・20日(月)**  
全3回 各回 13:30-15:30  
申込期間 9月24日(金)～11月13日(土)

\*本誌に掲載している公演、展示、講座等につきまして、新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、開催が中止(延期)になる場合があります。

\*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 \*U-23利用の中学生以上の方、0-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。  
\*学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 \*公演内容等は変更になる場合があります。 \*営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。  
\*公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。 \*情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。  
\*風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 \*次号のMARCL+ 162は2021年11月発行予定です。